

あとがき

〈編集顧問〉

和 泉 徹
太 田 保 世
小 川 聡
諏 訪 邦 夫
永 井 良 三
堀 江 孝 至

〈編集委員〉

小 室 一 成
巽 浩 一 郎
橋 本 修
平 山 篤 志
福 田 恵 一
三 嶋 理 晃

〈編集協力委員〉

赤 石 誠
大 江 元 樹
北 風 政 史
小 山 信 一 郎
中 沢 潔
(五十音順)

近年すべての医療行為が患者の生命予後を指標として判定されるようになった。重症冠動脈疾患の治療としてのCABGとPCIの比較も長期予後改善という観点からCABGの有用性が評価されるようになった。治療については、患者の生命予後というハードエンドポイントを用いて有用性を評価することは可能であるが、検査、特にイメージングでは明らかなエンドポイントの設定ができないため有用性の証明は困難である。また、実臨床で多く使用されることが有用性を示す一つの指標ではあるが、医療においても経済効果が叫ばれるようになると、イメージングの分野においても各モダリティがハードエンドポイントの観点から有効であることを示す必要が出てきた。非侵襲的な手法であるMSCTは、冠動脈病変の診断でCAGと同等な価値があることが示されたが、CAGを減少させることにはつながらず、むしろMSCTの増加とともにCAGは増加している。検査が増加することで予後の改善や治療費の軽減がもたらされるのであれば医療経済上のメリットが生まれるが、現状ではむしろ、PCIの増加を招いている。これが最終的に予後を改善していればよいが、残念ながらそれを示す事実はない。IVUSやOCT、血管内視鏡などの血管内イメージングもわが国では多用されているが、予後の改善や医療費の抑制という目に見える明らかなベネフィットは示されていない。では、イメージングは役に立たないのか？ 本特集では、血管内イメージングの各種モダリティの有用性についてそれぞれの分野における第一人者に述べてもらった。通常のイメージングの特集と違ったニュアンスを感じてもらえれば幸いである。

(平山篤志)

呼吸と循環(第61巻 第7号)

2013年7月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,835 円(本体 2,700 円+税 5%)

2013 年年間購読料
 冊子版 32,400 円 冊子+電子版/個人 37,400 円
 冊子+電子版/共有 42,300 円
 電子版/個人 32,400 円 電子版/共有 37,300 円
 (税込, 送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金 原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 吉富・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。